

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら草加両新田教室

保護者等数(児童数) 30 回収数 28 割合 93.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでもたくさんの外出、社会体験などに参加させて頂いてきたから。 ●毎月のお写真で色々な活動の様子が見れて分かりやすくありがたいです。 ●スタッフの方々目が行き届くスペースが確保されていると思うから ●いろいろなところへ連れて行ってもらう感謝しています。 ●色々なところに連れて行ってくださるので、子供も楽しいようです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●レクリエーションや自由時間には、児童さんを中央のスペースに集めて活動を促す事で、集団性を向上させたり、通路・導線の確保を行い安全性に配慮しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25			3	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフさんが変わることや、プロフィールなどもよくわからないため、どういったスキル等をお持ちなのかがわかりにくい。 ●職員さんが配置出来ない際にはサービスの利用を制限されていたりと安全に配慮した工夫はなされていらっしゃると思います。 ●普段何人の方で見ているのかかわからないです ●たまに断られる事がありますが、だからこそ無茶な運用はしていないと安心していきます。 ●職員の方の入れ替わりが激しいのが気になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月のお便りにスタッフ紹介を掲載させて頂き、スタッフの周知を図ります。 ●事業所の定員数が設定されている為、曜日毎に契約されている方が優先となっております。ご了承ください。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25			1	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでの送迎や面談など、拝見するたび衛生面や安全面等に対応していただいていることを感じます。 ●見学をさせていただいた際に配慮されていると感ずると感じました。 ●衛生上、トイレにはスリッパをおいた方がよいと思います。 ●特に問題に感じたことはありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ●階段に手すりを設置、滑り止めテープを施し、安全に上り下りが出来るように配慮しております。 ●薬剤などを保管する場所には錠錠し、児童さんの手が届かない様配慮しております。 ●トイレのスリッパに関しては、児童さんの安全面を考慮して現在設置しておりませんが、運用方法を検討いたします。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	28				<ul style="list-style-type: none"> ●よく見ていただいているため、適切なプラン、支援になっていると感じます。 ●保護者の希望に沿って、プロの目で子供に対してどのようにアプローチしていけば良いのかを考えてくれます。 ●都度、息子の様子を細かくお伝え頂き、よく見てくださっている事が分かります。 ●学校への訪問もしてくださり、しっかり子どもを見てくれていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●日頃から児童さんの様子を複数のスタッフが観察、情報共有する事で、偏らずに客観視した情報となるよう配慮しております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか					<ul style="list-style-type: none"> ●様々なプログラムがあり、自宅で次のプログラムをチェックしています。 ●同じ曜日で通っていても、毎週異なるプログラムが用意されていて、工夫されていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●児童さんが安心して楽しめる慣れた活動と、成長に合わせた新しい活動を組み合わせ、活動内容を充実させてまいります。 ●学校やご家庭ではなかなかチャレンジが難しい内容も、お友達と一緒に取り組む事で、意欲的に活動に取り組めるよう配慮しております。 ●コロナ禍が落ち着いてきた事により、おやつ作りやランチ作り等、新しいプログラムにも取り組むようになりました。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ●一般的な経験はいづれは経験しなくてはならないですが、まだ、こんなときにはどうする？が難しくもあります。ですが、スタッフさんと一緒にいることでハードルを上手に乗り越えて、新しい出会いができていくのか。などと思います。 ●平日利用では、なかなか交流の場がないように思うため。 ●お祭りなどに行っていたのが良かった ●近所の公園に出かけたり、地域のお祭りなどにも参加したり、積極的な交流が行われていると思います。 ●スタッフさんから聞かせていただく中であると思います。今後も安全に配慮した上で息子の苦手とするコミュニケーションの向上に繋がるよう仲を取り持つていただけますと助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園や児童館に出掛けた際に、一般の児童さんと遊んだり交流する機会を設ける様に心掛けています。 ●またスタッフの促しが無くとも児童さん達が、自ら関わりを持つとする姿に成長を感じております。 ●平日には近くの公園で一般の児童さんと一緒に遊ぶ姿は見られております。週末や祝日・長期休暇には、より積極的に児童館等で交流を図る機会を多く設けておりますので、是非ご利用ください。
7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27				1	<ul style="list-style-type: none"> ●あまりそうした話しにはならなかった。 ●見学の際のご説明と、毎月明細でいただける為大変分かりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●契約の際に分かりやすく説明するように配慮するとともに、変更等があった場合には適宜お伝えして参ります。
8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28					<ul style="list-style-type: none"> ●前と変わらずです。普段の様子から何かのアドバイスがあれば宜しくお願いします。 ●毎日詳しく息子がこぱんでどう過ごしているのか、改善点や困り事を共有して下さりありがたいです。 ●面談の時だけでなく、ちょっとしたことをラインなどで相談できるのは助かります。 ●連絡帳や送迎時に様子を教えていただけるので、しっかり共有出来ていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●面談や送迎時、連絡帳を活用しながら保護者の方と情報共有をさせて頂いております。 ●送迎時にはお伝えしづらい内容に関しては、LINEや電話にて情報共有をさせて頂いております。
9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27		1			<ul style="list-style-type: none"> ●今は特別にお伝えすることが見当たりません。 ●共にどういった支援が合っているのか、根気強く向き合って下さり大変ありがたいです。 ●いつも助言を頂いていて助かっています。 ●面談では詳しく様子を伺えるので、ありがたい存じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学校や家庭での様子を伺い、お困り事に対してのアドバイスをさせて頂いたり、対処法などを一緒に探って参ります。 ●面談時には現場スタッフも同席させて頂き、保護者の方の思いを直接お聞かせ頂く事により、支援内容に反映させております。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	6	2	8	<ul style="list-style-type: none"> ●すみません、オンラインが苦手です。 ●参観や遠足のような様子を一緒に見れる機会があると様子が分かり嬉しいです ●まだ保護者会に参加させていただいた事がない為わからないを選択致しましたが、今後そういった機会がありましたら是非参加させていただきたいです。 ●特に保護者向けのイベントは無いです。 ●参加出来るイベントが増えるといいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ZOOM保護者会の実施や、児童さんの様子を見ながら保護者会が実施できるように検討していきます。 ●保護者会以外にも、保護者同士が話をする機会を設ける方法を検討します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26			1	<ul style="list-style-type: none"> ●理解しております。 ●いつも事細かに迅速に、LINEも活用してご対応いただけてると思います。 ●LINEで簡単に連絡出来、すぐにご返信いただけるので助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●LINE公式アカウントを開設した事により、保護者の方の相談や申し入れが速やかに確認できるようになりました。 ●頂いた情報を速やかに社内情報共有することにより、迅速に対応できるよう意識しております。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28				<ul style="list-style-type: none"> ●他のデイは連絡帳のみの所を、帰りに様子を教えてくれるので、忙しい時にも助かります ●毎日ご丁寧に今日あった事のご報告をいただけており、ありがとうございます。 ●送迎時にいつも口頭でお話させていただきます。 ●連絡帳で様子がわかるので嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本人のタイミングに合わせてコミュニケーションを図る事で、本人の持つ力を発揮できるように支援させて頂いております。 ●帰りの送迎時、スタッフからの報告のみでなく、本人に一日を振り返って、自分の言葉で話してもらう機会も設けております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26		2		<ul style="list-style-type: none"> ●お手紙で活動など確認してます。 ●写真サービスやInstagram、拝見させていただいており、分かりやすくとても見やすいです。 ●お便り「WAWAWA」、いつも楽しく拝見させていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ●活動内容を写真に撮る事で、保護者の方にも活動内容をわかりやすく伝えるツールとなっております。 ●毎月発行している教室だよりでは、掲載する写真を増やした事により、活動内容や楽しんでいる様子が見て分かりやすい様に工夫しております。 ●SNSを使用して活動内容を引き続き発信して参ります。
14	個人情報に十分注意しているか	28				<ul style="list-style-type: none"> ●理解しております。 ●Instagram等上手に個人情報に配慮され投稿されていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き社員への、個人情報の取り扱いの注意喚起を徹底して参ります。 	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26			2	<ul style="list-style-type: none"> ●帰りの際に行った内容を保護者に伝えつつ、子供にも思い出させながら適切な対応をなされていると思います。 ●避難訓練等行っていた際にはご報告いただけており、ご説明いただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ●嘔吐が起こった際の対応方法を、スタッフで共有しております。 ●防災訓練の中に、防犯や不審者対応等の項目も設けて取り組んでおります。 ●今後消防署見学など、緊急時対応の意識が高まる活動も取り入れて参りたいと考えています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26			2	<ul style="list-style-type: none"> ●そう思います。 ●こういった訓練はとても大切だと思います。 ●毎月訓練を実施することで、児童さんが避難に対して意識できるようになってきました。 ●防災センターで起震体験をする等、災害をより身近に感じてもらえるような活動も取り入れていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回防災訓練を実施しております。 ●毎月訓練を実施することで、児童さんが避難に対して意識できるようになってきました。 ●防災センターで起震体験をする等、災害をより身近に感じてもらえるような活動も取り入れていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	7		1	<ul style="list-style-type: none"> ●平日は生活のいちぶになってるとおもいます。休日に関しては成長とともに自分時間も必要になってきたのかなと感じております。 ●おふざけがひどい息子で、中々改善が見られない為、ご迷惑をかけ続けてしまうのではと退所を考えた事もありましたが、こぼんに通えなくなる事は寂しいし嫌だ、もう少し頑張ってみたくて本人より申告があり、通所は楽しいんだなと感じました。 ●とても楽しく利用させていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ●集団療育としてルールやマナーを守って活動する大切さや、社会経験を蓄積していく中で我慢や調整力を必要とする場面もあります。皆で活動を楽しめる様に都度スタッフがフォローしたり、児童さん同士で声を掛け合いながら助け合う姿が見られるようになっております。
	18	事業所の支援に満足しているか	27		1		<ul style="list-style-type: none"> ●何かお伝えしたいときは声をかけさせて下さい。 ●成長した所、改善していけたらという事、いつも大変ご丁寧に御伝え頂き感謝しております。引き続き大変かとは思いますが、宜しくお願い致します。 ●いつもこちらの悩みにも、一緒に対応策を考えていただけて、助けていただけて、ありがとうございます。 ●ご支援感謝しております。引き続きよろしくお願い致します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●集団生活を送る中で、不自由さや困難を感じる場面も出てきていると思います。その中で解決方法をスタッフと一緒に考えながら、児童さんの成長に寄り添っていけるよう支援して参ります。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら草加両新田教室

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10		●テーブルや椅子、棚の配置場所などを工夫しながら広さを確保しています。 ●児童やプログラムに応じて、玩具や道具で必要な物のみを出しているため、スペースは整理整頓されています。	●工夫しているものの、部屋の広さは限られている為、体を動かす活動の時は、ぶつからないようにするなどの配慮を必要としています。
	2 職員の配置数は適切であるか	9	1	●下校時間時は送迎のためにスタッフの入れ替わりが起こりますが、声を掛け合って進められています。 ●ご利用児童にあわせて現場スタッフの人数を調整をしています。その為、追加での利用希望があった際にお断りする場合もあります。また職員の方が多い場合には現場スタッフを減らし、少人数で集団を纏めるように調整しています。	●負担が大きくなっている日もあるため、工夫が必要になってきます。 ●人手が必要な時は声をかけ、管理者や児発管がフォローに入りながら現場を調整していきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	●スケジュールボード、絵カードチップで一日の流れを確認しています。また児童さんに合わせてチップの表記を漢字にしたり、絵を除いた漢字のみのチップ、自分で考えてチップの順番を並べてもらっています。 ●玩具等の収納してあるロッカーには、一目で場所が分かるように、道具の名前が書いてあるチップを用意しています。 ●1人1人スケジュールボードを用意しています。視覚的に分かりやすくなる様に、顔写真入りの名札を用意しています。	●教室が2階にある為、階段を使用して教室に入ります。階段の上り下りに注意を要する児童さんもいるため、安全への配慮は常に必要になります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10		●はうすミーティングやケース会議など、スタッフ同士で意見交換の場を設けています。 ●ヒヤリハットや日報など日々書き留めている為、その日勤務でない職員も振り返って見やすいようになっています。 ●支援終了後に終礼を行い、活動の振り返りや見直し、ヒヤリハットの共有をしています。ヒヤリハットを活用して、ケガや事故が無いように努めています。 ●定期的に1on1ミーティングを実施することで、各個人の達成していることの確認のみならず、困りごとに可能な限りタイムリーにアプローチできており、PDCAサイクルをまわしています。	●繁忙期でのフォローアップには効率化が求められると感じるが、IoTなどテクノロジーで補填できるものは引き続き積極的に取り入れて行く。近々ではご利用者様のご利用予定表を電子化する為の評価中です。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	●今年度よりオンラインで評価表を提出できる様に変更し、90%以上の回答を頂きました。 ●昨年度の評価表を再確認し、出来た項目と出来なかった項目の洗い出しを行いました。	●保護者の方より頂いた声をいかに反映させるか、スタッフで話し合い、支援内容の充実にも努めて参ります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10		●毎年本部ホームページにて公表しています。 ●今回は集計するにあたって、保護者様にも紙面だけでなく、Google formで回答して頂けるように選択肢を増やしました。	●本部のホームページ上では階層が深いので、保護者の方に共有する際には別のホームページでも共有できるように検討します。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	3	●本部の方に来室頂き、業務の確認やアドバイスを頂いています。 ●本部のSVが定期的に訪問して頂き、改善点などのアドバイスを頂けるようにしています。また、ボランティア活動でお越し頂く方にも客観的なご意見を拝聴して参考にしています。	●面談等で保護者様から頂いたご意見・ご要望を基に、日々の支援や活動内容を見直し改善しています。 ●相談員や園などの地域の方とのコミュニケーションも増やし、児童の成長に繋がっていきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10		●研修に複数人で参加する事で、スタッフ同士が同じ視点で支援出来るように工夫しています。 ●他事業所との関わりを持ち、具体的な問題について話し合う機会にしています。 ●入職時の指導員研修に始まり、各種の研修を用意しています。また四半期毎の職員による研修も定期的を実施してサービスの質の向上に努めています。	●全員が同じものを見る機会が減っている為、見られる機会を増やしていきます。 ●全職員が同じ研修に参加する事は難しく、記録だけでは周知が難しいです。市等で実施されている研修に関しては、研修報告書を作成した上で、参加者が全体に報告して内容を周知していきます。 ●繁忙期に職員の研修に割く時間が不足がちである為、突発的な児童のお休みなどできた隙間時間を有効活用していきます。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10		●スタッフの経過表等の記載と支援計画更新の時期に面談を行い、内容を文字起こしして全スタッフに共有し、その上で作成しています。 ●保護者様にご「お聞き取りシート」や「面談」にご協力頂き、ニーズの確認をしています。また児童さん自身にも頑張りたい事や目標を聞き出して、計画内容に反映しています。 ●面談時に現場の職員を同席させることで、より客観的な分析ができるように工夫しています。定期的な打合せも継続的に実施しています。	●日頃の様子が変わるように経過表は小まめに記載していきます。 ●面談日程などのご希望を伺いながら、ご家庭の事情に合わせて実施できるように努めて参ります。 ●児童発達支援センターとの定期的な情報交換を実施していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10		●本部で共有されている標準化されたアセスメントツールを活用している。	●本部作成のアセスメントツールを活用しつつ、より教室で使いやすい形を検討していきます。

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフ同士で話し合い、その日の児童さんに合わせた内容を取り入れています。 ●プログラム内容を相談したり、意見を聞きやすい環境は整ってきました。 ●担当の印を見て、お互いに声をかけ合ってフォローすること ●原則3日前にプログラム案を共有して、当日出勤予定のスタッフが確認して現場に臨んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム担当が一日の流れを全て担うのではなく、その日出勤のスタッフで話し合ったり意見を出し合いながら、皆で流れを確認し支援に当たっていきます。 ●プログラム案を確認し、疑問点等があれば児童さんが入室される前に話し合い、事前に内容のすり合わせを行います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●同じプログラムでもその日の狙いを決めて臨む事で、内容に変化を出しています。 ●同じ曜日に同じプログラムが重ならない様に調整して、どの曜日にもいろいろな活動が入るように配慮しています。 ●5領域に分類されたプログラムをどの曜日に通所している児童でも当たるように工夫しています。 ●実施したプログラム案をまとめて、いつでも確認出来るようにしています。内容が重複しないように工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●色々なプログラムやレクリエーションを取り入れていく。 ●どうしても同じスタッフが考えると、似たような内容になりがちなので、他のスタッフの意見も聞いて取り入れたり調整するように工夫します。 ●現在在籍している児童さんの成長に合わせて、新しい内容を常に考えていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ●平日は下校時間が様々でも、毎日レクリエーションやプログラムに取り組んでいます。 ●土日、長期休暇は教室のコンセプトである『社会経験の蓄積』を重視した内容となっています。また児発児童さんと合同で過ごしたり、異年齢の児童さんとの関わりの中で、お友達との関わり方を学んでいます。 ●プログラム担当が日替わりのプログラムを中心に、1日の流れを事前に設定して支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●現状より更にきめ細やかに課題を設定できるように、スタッフとの情報共有や経過表の記入を小さめに行なっています。 ●その時期に合わせた課題を考えます。 ●事前準備の時間を確保して、より密に打ち合わせが出来る環境を整えています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●集団活動のみならず、レクリエーション活動や勉強の課題、そして食事の際の食具の使い方まで幅広く考察しています。 ●ご家庭と相談させて頂きながら、体幹やコミュニケーションの取り方等、集団活動を組み合わせた計画作成を実施しています。 	●個別課題の内容を精査し、より児童さんの成長に繋げられる課題設定を行い実施していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●朝礼のみならず、プログラム担当が用意した資料内で、事前に確認することもできています。 ●朝礼やプログラム案を活用し、当日の児童さんに合わせて柔軟な対応が出来るように、スタッフ間で情報を共有しています。 ●朝礼で社是、運営理念の読み合わせを実施し、日々の担当が1日の流れを説明する中で、当日の欠席も加味して調整しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム案の共有が直前になってしまう場合は、事前の確認や打ち合わせ等が難しくなってしまいます。時間に余裕を持って確認が出来るように、早めに準備を進めます。 ●プログラム担当からフォローするスタッフに、何をフォローしてほしいか具体的に伝える事で、現場にいる全スタッフが共通の認識で活動を進められるようになります。 ●プログラム案に内容や席順を具体的に記載して、活動がスムーズに進行できるよう工夫していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●児童さんの良かったところを報告し合っています。経過表に記入する事で、当日欠動していたスタッフとも共有できるようにしています。 ●児童さんの様子を、成長や活動の「可能性」に着眼しながら、振り返りを行っています。 ●終礼時では振り返りを必ず実施しています。必要に応じて振り返りをする内容を変更しながら工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●改善点を振り返り、次に繋げられるようにしていきます。 ●「〇〇が出来ない」ではなく「〇〇すればできる」を見つけられるように努めています。 ●終礼に参加できないスタッフとの情報共有が課題ではありますが、現状は数分でヒアリングしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●プログラム案や日報へ記録を残し、実施経過を改善しながら活用が出来ます。 ●成長・変化が見られたところを記録しています。 ●経過表の記録であったり、いまは終礼で「できることを気づいて差し上げる集団になろう！」という社是をベースとした振り返りを行い、記録しています。 	●必ずメモをとれるよう、なるべく携帯やメモを身に付けたり、近くに置いて新しい情報を逃さない様にします。 ●個人の支援に対する経過表を活用し、勤務外の日の情報も共有していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●毎月カンファレンスを実施して、児童さんの情報を確認、共有しています。 ●課題の達成具合や適正に応じて、更新予定月まで待たずに前倒しの見直しの提案やご相談をさせて頂いています。 ●相談員や通所している園とのコミュニケーションを行い、様子を伺いながら、計画の調整を行っています。 ●事前にお聴き取りシートを活用し、保護者の方に面談前の確認もおこなっており、必要と感じたことに関しては地域のサービスや相談員などの関係各所との話し合いで見直しの必要性を判断しています。 ●日々の気になることは児童ごとの経過表にも記録を取り、必要に応じてケース会議内で検証、改善にむけた話し合いを行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の気づきだけでなく、他のスタッフの気づきも知ることで児童さんの可能性を探っていきます。 ●今後も児童さんの変化や成長、困り事に気がつきながら、適切な支援が行えるように努めてまいります。 ●より多くの園などにコミュニケーションをとり、児童のモニタリングに活かしていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活の自立に向けた活動や、お友達とのコミュニケーション、集団性の向上に向けた集団活動を中心に取り組んでいます。 ●創作活動では教室に飾るカレンダーを皆で作って、毎月新しいカレンダーを飾っています。皆で作る事で協調性や自己肯定感を高める活動を行っています。 	●平日は地域の方との交流がなかなか難しい為、公園で一般のお友達と交流を図る等を行います。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10		●担当者会議が行なわれる際には、事前に現場スタッフの意見もヒアリングしています。	●最近ではサービス担当者会議の開催自体が無い為、開催された際にはきちんと対応できるように経過表に記録を残す等の準備を進めます。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10		●事前SNS(公式LINEアカウント)を活用して、予定の確認や変更に対して柔軟に対応出来ます。	●現在アナログ対応である予定表を、デジタルに変更することでタイムリーな状況を確認出来る環境を整えています。	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	2	●電話で状況のお聞き取りをさせて頂き、情報共有を図っています。	●一部の園や事業所の方と連絡が取れない時がありますので、今後は当方より連絡をさせて頂き、コミュニケーションを取っていくことが必須となります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	2		●該当する児童が暫くないが、今後は実施していく必要性があります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1	●支援員さんが定期的に訪問して下さいます。 ●草加市で行われる研修に積極的に参加し、知見を深めています。また研修内容の共有を、社内SNSを通じて行なっています。	●今後も研修があれば積極的に参加していきたいと考えていますが、最近では研修に参加できる時間がうまく作れていません。オンラインで参加できる研修等も有効に活用しながら、学んでいきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	●週末を中心に公共施設を利用させて頂いています。 ●公園に行ったり、児童館やお店などに行った時、地域の方と交流を図っています。 ●平日は近くの公園で一緒に遊ぶ事もあります。 ●公園や外出先において、他の児童も参加する興味を得られた場合に参加して頂いていることもあります。	●地域の方々にもいつも温かい目でご理解、ご協力頂いております。今後は積極的に交流の機会を設けて参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	4	●研修も含めて積極的に参加しています。 ●地域や児童館のお祭りに参加しました。	●今後も地域のイベントを情報収集しながら、参加に繋げられるようにしていきます。 ●新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたので、積極的に参加できる機会を増やします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10		●送迎時や連絡帳を活用して、日々ご家庭と情報共有しています。また児童さんの前で話にくい内容や、連絡帳に書ききれない場合は、LINEを使用して連絡が取れるようになっています。 ●モニタリング前には「お聴き取りシート」を事前に保護者へお渡しすることで、電話、対面、紙面での更新を可能にしています。	●送迎時には当日の様子をお伝えするだけでなく、保護者の方からのお話も聞き、内容によっては他のスタッフに報告、情報共有を図ります。また出来た事他に、身近な課題についてもお話ししていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	3	●面談や送迎時にご家庭の様子を聞き取り、教室でのご様子やアイテムを応用して、活用できそうな事や対応方法について提案という形でお伝えさせて頂いています。 ●「ペアレント・トレーニング」としては実施していませんが、保護者の方々に支援方法をアドバイスは適宜行なっています。	●スタッフがペアレントトレーニングについての知識不足を感じていますので、積極的に勉強していきます。 ●研修等に参加しながら知識や気づきを増やし、より広い視野を持ってお伝えが出来るように努めてまいります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10		●契約の際、確認をしながら話を進め、保護者の方にご理解頂ける様努めています。 ●契約時の説明に付随して、毎月の請求書とあわせて明細書を同封し、変更点がある場合には説明しています。	●契約内容を全スタッフが理解しておく事で、有事に対応できる体制を整えます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10		●面談実施前にお聞き取りシートを活用し、ご家庭等での情報を共有して頂き、面談で実際に保護者の方からの話を丁寧に聞きながら、提案という形でお伝えさせて頂いています。 ●おもに送迎時や面談時にお伺いすることが多いが、SNS(公式LINEアカウント)での相談があった際にも必要な助言や支援をおこなっております。	●ケースによっては、ご家庭の同意を頂きながら、相談支援員や他機関にも情報共有を行い、課題解決に向けて支援させていただきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	7	●コロナ禍においてもアンケートを取っていますが、保護者会を求めているご家庭が少ない現状のなか、社労士の先生に障害者年金のセミナーを実施することで保護者同士が関わり合うきっかけ作りは行いました。	●行う場合は保護者の方の負担にならないようにする事が必要だと考えています。ZOOM保護者会の実施や、児童さんの様子を見ながら保護者会が実施できるように検討していきます。 ●新型コロナウイルス感染症が5類になった今でも、保護者会の要望の声は少ない為、オンラインや何かしら共通のトピックの話し合いの機会を持つことを検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	●連絡帳に何か記載があった時はすぐにスタッフ間で共有しています。 ●大きな苦情は特に上がっていませんが、営業時間外でも対応できるように、公式LINEアカウントを設置しております。	●保護者の方からお話しを受けの際は、自分だけで判断して答えたりせず報告、連絡、相談を徹底します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10		●活動写真を活用して、活動の様子をお伝えしている。 ●毎月写真入りの会報を作成し、活動の様子や児童さんの表情がわかりやすくなるように工夫しています。 ●公式LINEアカウント、毎月のお便りや写真サービスなどを通じて、活動の様子を伝えています。	●連絡帳の電子化や、利用予約の電子化を検討しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10		●事業所の外で特定の児童さんの話はしません。 ●写真は共有後、速やかに削除しています。 ●事務所の施設、社員への個人情報の取り扱いの注意喚起を行っています。 ●事務所内の管理、通所していない児童の写真等の目隠しを行っています。	●社員への個人情報の取り扱いの注意喚起を徹底して参ります。●携帯を厳重に扱い、情報漏洩が起らないように徹底して参ります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10		●発語の無い児童でも意思疎通できる素材の提供だったり、挨拶の機会だったり、他の児童に対しての説明も配慮しています。 ●公式LINEアカウントでの連絡手段を用意したり、面談もご家庭の都合にあわせて紙面、電話、対面の3つの選択肢を用意する配慮を行なっています。	●意思疎通が難しい児童さんとも、コミュニケーションが図れるツールを探っていきます。 ●次に行う活動について、引き続き児童さんにはシンプルにわかりやすく伝えるよう配慮いたします。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	6	●地域のお祭りに参加する機会が多い ●事業所の行事には招待できていないが、公的な活動に参加する方法を取っています。	●新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の流行により、現在は地域住民を招待する機会を設けていません。地域の方を招待する時期や方法を検討して、実施の可能性を探っていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●毎月の防災訓練、嘔吐時の対応をスタッフで確認し共有できています。 ●毎月防災訓練をしています。またスタッフの研修も行っています。 ●各種マニュアルを用意しており閲覧できる状態にしています。保護者に対してはご契約時に説明させて頂いています。 	●日頃からいざという時を頭に入れて支援にあたります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10		●毎月児童さんを含めた防災訓練を実施しています。また救急救命の研修を受けています。	●防災バックの中身確認、あらゆる場合の避難経路、災害時のスタッフの動きを確認します。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●一年に一度、必ず全職員に対して虐待防止研修を実施しています。 ●外部研修に参加し、虐待が起こりやすくなる環境や自分自身の気持ちについて確認しています。 ●適切な支援であったか振り返りを行っています。 	●気になった対応はすぐに話し合うようにして、虐待の芽を見逃さず、早急に対応いたします。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●安全確保のためにやむを得ず身体拘束を行った際には、状況をご家庭に報告するとともに、今後の対応について検討しています。 ●支援計画の作成時に必ず説明を行なっています。 	●事業所前の道路等、屋外に危険な場所が多く存在しています。やむを得ない身体拘束を行う可能性がある為、起こった際にご家庭への報告を怠らないように対応して参ります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ●おやつは持参して頂いたり、カロリーの計算が必要な場合はおやつが入っていた袋を持ち帰って頂き、保護者の方へ確認を取って頂いています。 ●リストを作成し、実績票にテプラで明示して一目で確認できるように配慮しています。 ●ご契約時に確認を行なっています。また面談時に変わりがないかの確認を取っています。 	●医師の指示があればスタッフ全員で共有し、アレルギーが出た時の症状や対応方法を把握いたします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10		<ul style="list-style-type: none"> ●昼礼や終礼等、振り返りで確認しています。また状況を細かく記載しています。 ●終礼に出席できないパートさんには、帰宅前に報告して頂くようにしています。 	●些細なことと思われることでも、気になったことをそのままにせず、ヒヤリハット事例集に残すようにしていきます。